

「情報メディアの利用」に関するアンケート結果について

厚真町教育委員会では、学校やPTAと連携を図りながら、児童生徒の「学習・生活・運動習慣」向上運動に取り組んでいます。この向上運動では、厚真町の基本ルール「4つの柱」を立てて、携帯電話やスマートフォン（以下「スマホ」）などの利用に関する「家庭でのルールづくり」をお願いしているところです。

携帯電話やスマホ等の所有の状況を把握し、今後の向上運動の充実・改善に役立てるため、町内の小学校4年生から中学校3年生までのお子さんをお持ちの保護者の皆様を対象に、昨年引き続き、7月にアンケートを実施しました。その結果、合計147人（回収率72%）の保護者の皆様からアンケートのご協力をいただきました。また、時期を合わせて児童生徒（小学校4年生以上）にも、保護者と同様のアンケートを実施しました。

アンケートの大まかな集計結果は以下のとおりです。

- 1 **携帯・スマホ等の所有率**・・・小学生は21%（昨年比 -2%）（全国36.6%）
中学生は37%（昨年比 -4%）（全国51.9%）
種類・・・小学生は機能制限携帯電話、中学生はスマホの所有が多い。
- 2 **インターネットにつながる電子メディアの所有状況**
小中学生とも約7割の児童生徒が、インターネットにつながる何らかの電子メディアを所有しています。
所有の多いものは以下のとおりです。
小学生・・・携帯型ゲーム機（34%）、テレビゲーム機（24%）、
携帯型音楽プレーヤー（14%）
中学生・・・携帯型ゲーム機（22%）、携帯型音楽プレーヤー（19%）、スマホ（18%）
- 3 **フィルタリング（閲覧制限）の設定**
保護者の回答では、「フィルタリングを設定している」のは60%となっていますが、児童生徒の回答では、「フィルタリングを設定している」のは28%、「設定していない」が31%、「わからない」が41%となっています。特に、携帯型ゲーム機や携帯型音楽プレーヤーのフィルタリング（閲覧制限）の設定が少ないようです。
- 4 **家庭でのルールづくり**
保護者の回答では、「ルールを作っている」のは60%となっていますが、児童生徒の回答では、「ルールを作っている」のは44%に留まっています。
「ルールを作っている」家庭では、ルールがほぼ守られているようです。
- 5 **テレビやゲーム、インターネットに接続するメディアの利用時間**
小学生・・・テレビ・DVDを2時間以上利用・・・約50%（土日は約60%）
ゲーム機を2時間以上利用・・・約15%（土日は約32%）
中学生・・・テレビ・DVDを2時間以上利用・・・約30%（土日は約50%）
スマホを2時間以上利用・・・約15%（土日は約17%）

インターネットに接続する電子メディアのルールを作っていない家庭が、4～5割程度あるようです。また、テレビやゲーム、インターネットに接続するメディアを2時間以上利用する児童生徒の割合が、土日のほうが平日より多くなる傾向があります。土日の過ごし方を見直すことが大切です。

携帯型ゲーム機や携帯型音楽プレーヤーなどのメディアも含めて、児童生徒の健康で安全な利用のために、利用時間やフィルタリングの設定など、すべての家庭でネットにつながる電子メディアの利用のルールづくりが必要です。

教育委員会では、今後、保護者を対象に、家庭におけるルールづくりやフィルタリング設定などの講習会を行っていきます。